

訪問看護医療情報連携体制について

当訪問看護ステーションでは、ご利用者様により良い在宅医療・看護サービスを提供するため、ICT（情報通信技術）を活用した医療情報連携をおこなっています。

ご利用者様の診療情報や看護記録などは、連携している医療機関や関係事業所と共有し、関係者が必要な情報を適切に確認できる体制を整えています。情報は一元管理された安全なサーバーで保管し、ご利用者様の同意を得た関係者のみが閲覧できる仕組みとなっています。

共有する情報は、ご利用者様ごとに整理され、必要に応じて随時確認・共有が可能です。また、文章だけでなく画像等の情報共有にも対応しています。情報共有の範囲については、ご利用者様の状態や支援内容に応じて適切に設定しています。

当訪問看護ステーションでは、以下のICTツールを活用しています。

- ・豊田みよしケアネット

当訪問看護ステーションにおいて、情報共有を行っている主な連携機関は以下の通りです。

- ・豊田地域医療センター
- ・なかじま内科皮フ科
- ・みすクリニック
- ・みよし市民病院
- ・ヤナセ薬局

*あいうえお順

なお、ICT を利用しない関係機関とは、電話・FAX 等を用いて連携を行っています。

また個人情報保護および情報セキュリティ確保のため、以下の管理を徹底しています。

- ・情報共有は、ご利用者様またはご家族の同意を得たうえで実施します。
- ・閲覧権限は必要最小限の関係者に限定しています。
- ・端末のパスワードの管理など、適切なセキュリティ対策をしています。
- ・誤送信防止のため、送信前確認を徹底しています。

今後も地域における医療・介護連携を推進し、ご利用者様とご家族様が安心・安全に在宅療養が継続できるよう努めます。